# 基本情報

基本的に公式の手順に従えばよい

<https://flutter.dev/docs/get-started/install/windows>

追加参照 <https://webbibouroku.com/Blog/Article/flutter-win>

## 設定

### Path

・Flutter を使用する際に Flutter\bin までのPath を通しておく必要がある？

Win10では、コントロールパネル → ユーザーアカウント →ユーザーアカウント →

左の一番下の項目：環境変数の変更。又は win+r で” rundll32 sysdm.cpl,EditEnvironmentVariables”

### コンソール

flutter\_console.bat を使ってコンソール画面でflutter command が使えるようになる。

・コマンドを試すにはflutter doctor コマンドが良い。

flutter doctor：不足ツールを教えてくれるコマンド

### Android Studio のダウンロード

<https://developer.android.com/studio/?hl=ja>　※IEでは何故かダウンロードできない 19.05.07

.Intel x86 Emulator Accelerator　が必要？

[SDK Manager] -> [SDK Tools] タブ

Intel x86 Emulator Accelerator を[チェックON]

（参考）<https://github.com/intel/haxm>

### メイン開発環境

AndroidStudio もしくは VSCodeがFlutter の推奨開発環境

VSCodeの場合；

・VSCodeを起動して、Ctrl + Shift + P → install と入力 → Extensions: Install Extensions を選択。

・Extention 検索ウィンドウでflutter と入力。

・コマンドパレットで ”doctor” と入力 → Flutter: Run Flutter Doctor を選択

<https://flutter.io/docs/development/tools/vs-code>

# VSCode

VS CodeのPortable版でも可能な様子。

VSCode のPath も通しておいた方がいいかもしれない 19.05.07

・プラグインダウンロード

コマンドパレット(Ctrl+Shift+P)でExtensions: Install Extensions →

Flutter と入力、ダウンロード。（Dartも共にダウンロードされる）

・状況を検査(doctor)

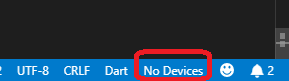
コマンドパレットでFlutter: Run Flutter Doctor

※Flutter のフォルダが無いと言ってきたら、flutter\bin の場所を指定する。

・プロジェクト作成

F1を押して、Flutter: New Project で作成。

・エミュレータ作成

No Devices （右図参照）をクリックしてCreatNew

エラー対策：

No suitable Android AVD system images

（参考）[エミュレータ作成：](#_エミュレータ作成：)

# Android Studio

## 開発環境構築

Flutter Plugin ：

File – Settings – Plugins で

### エミュレータ作成：

SDK Manager　（19.05.07開き方？？）でSDK ToolsタブのAndroid Emulatorにチェック →

AVD Manager で仮想マシン自体の作成。[ Create Virtual Device ]

# Flutter

Widget

.NETのコントロールに該当する